

平成24年度 今冬の記録



平成25年4月



国土交通省
北陸地方整備局 道路部

目次

◆1	<u>道路に関するドキュメント</u>	1
◆2	<u>トピックス</u>	2
◆3	<u>今冬の気象状況</u>	8
	(1) 概要	
	(2) 管内の累計降雪量	
	(3) 管内の最大積雪深	
◆4	<u>道路の除雪</u>	15
	(1) 直轄国道の状況	
	(2) 県・市町村管理道路の状況	
	(3) 直轄国道の登坂不能車発生状況	
◆5	<u>市民生活への影響</u>	22
	(1) 豪雪の中の市民生活	
	(2) 公共交通機関の乱れ	
	(3) 雪を活用したイベント	
◆6	<u>今冬の取組</u>	25

1. 道路に関するドキュメント

○平成24年11月1日(木)

- ・北陸地方整備局災害対策本部(雪害)設置、平常体制発令。
- ・北陸地方整備局災害対策支部(雪害)設置、平常体制発令。(道路管理担当6事務所)

○平成24年11月15日(木)

- ・今冬初めて除雪車が出動(昨冬より6日早い)。(長岡国道事務所)

○平成24年11月21日(水)

- ・長岡都市圏を中心とするエリアを対象とした「情報連絡本部」設立。
(構成機関:長岡国道事務所、長岡警察署、見附警察署、小千谷警察署、高速道路交通警察隊、新潟県長岡地域振興局、長岡市、見附市、小千谷市)

○平成24年12月9日(日)～11日(火)

- ・管内各地で大雪となる。9日に上越新幹線が8時間半運転を見合わせるなど、高速道路や鉄道で運休や遅れが相次ぐ。

○平成24年12月24日(月)～26日(水)

- ・管内各地で大雪となる。高速道路や鉄道で運休や遅れが相次ぐ。

○平成24年12月26日(水)

- ・国土交通本省に「豪雪情報連絡室(室長:水管理・国土保全局防災課長)」を、北陸地方整備局に「豪雪情報連絡室(室長:企画部長)」を設置。

○平成25年1月11日(金)

- ・北陸地方整備局災害対策支部(雪害) 注意体制発令。(長岡国道事務所)
(管内の雪量観測所の1/2以上が警戒積雪深の60%に達し、更に降雪の恐れがあるため)

○平成25年1月18日(金)

- ・北陸地方整備局災害対策支部(雪害) 注意体制発令 (羽越河川国道事務所)。
(管内の雪量観測所の1/2以上が警戒積雪深の60%に達し、更に降雪の恐れがあるため)
- ・北陸地方整備局災害対策本部(雪害) 注意体制発令。
(管内の2支部以上が注意体制を発令したため)

○平成25年1月26日(土)

- ・郡山国道事務所の要請により、国道49号福島県境～西会津間(L=約14km)の除雪車応援出動。
- ・北陸地方整備局災害対策支部(雪害) 注意体制発令。(高田河川国道事務所)
(管内の雪量観測所の1/2以上が警戒積雪深の60%に達し、更に降雪の恐れがあるため)

○平成25年2月5日(火)

- ・県に対し、降雪状況を勘案した社会資本整備総合交付金の追加配分を実施。
(新潟県:1,688百万円、富山県:510百万円、石川県:304百万円)

○平成25年2月20日(水)～24日(日)

- ・管内各地で暴風雪となる。高速道路や鉄道でほぼ全線ストップ。

○平成25年3月15日(金)

- ・市町村道について、管内11市町村に対して市町村道除雪費補助の臨時特例措置として、予算配分を実施。
(新潟県内10市町:664百万円、石川県内1市:4百万円)
- ・北陸地方整備局災害対策支部(雪害) 平常体制へ移行。(高田河川国道事務所)
(管内の警戒積雪深の60%を超えた雪量観測所が1/2以下となり、降雪等の状況から体制強化の必要がなくなったため)

○平成25年3月25日(月)

- ・北陸地方整備局災害対策支部(雪害) 平常体制へ移行。(長岡国道事務所)
(管内の警戒積雪深の60%を超えた雪量観測所が1/2以下となり、降雪等の状況から体制強化の必要がなくなったため)
- ・北陸地方整備局災害対策本部(雪害) 平常体制へ移行。
(長岡国道事務所が平常体制に移行したことに伴い、羽越河川国道事務所の1事務所のみ注意体制となったことから)

○平成25年3月29日(金)

- ・北陸地方整備局災害対策支部(雪害) 平常体制へ移行。(羽越河川国道事務所)
(気象状況から体制強化の必要がなくなったため)

○平成25年4月1日(月)

- ・北陸地方整備局災害対策本部(雪害)解散。
- ・北陸地方整備局災害対策支部(雪害)解散。(長岡国道事務所以外)

○平成25年4月25日(木)

- ・北陸地方整備局災害対策支部(雪害)解散。(長岡国道事務所)

2. トピックス（東北地整管内(国道49号)を応援除雪）

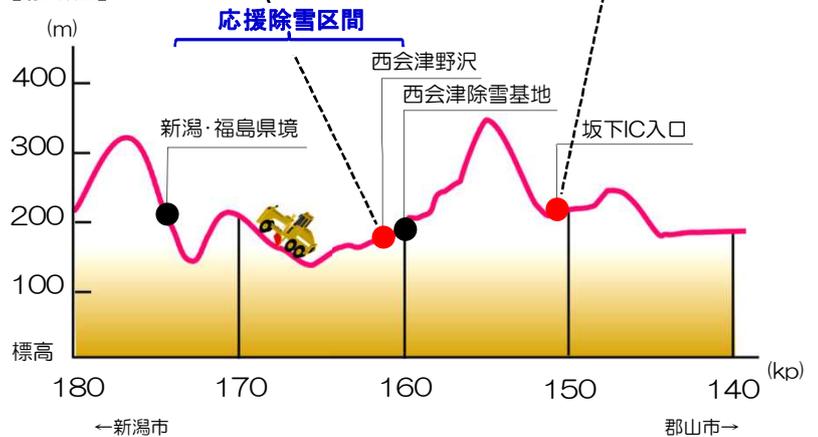
- ◆1月26日(土)、福島県会津地方で異常降雪が発生。
- ◆国道49号において、郡山国道事務所が通行止めによる除雪作業を実施。
- ◆応援要請により、隣接工区の新潟国道事務所から除雪グレーダ1台を派遣し、早期解放に向け、西会津除雪STから県境間の除雪を実施。



【除雪実施状況】



【縦断図】



2. トピックス (センター試験への対応)

- ◆各種入学試験日には、会場周辺の混雑が予想されることから、きめ細やかな除雪作業を実施。
- ◆センター試験日は、降雪による支障はなく無事終了。長岡技術科学大学、新潟県立看護大学から御礼状が届く。

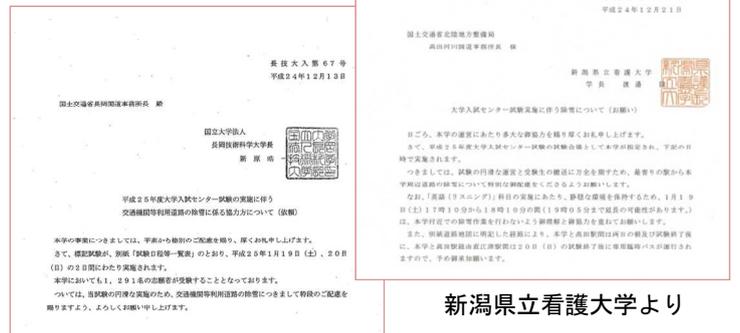
- センター試験実施日
平成25年1月19日(土)、20日(日)
- 管内試験場数
新潟県内：15会場
富山県内：5会場
石川県内：12会場



センター試験日の
高田駅前の様子
(新潟県上越市)

- ◆臨時バスが運行される。

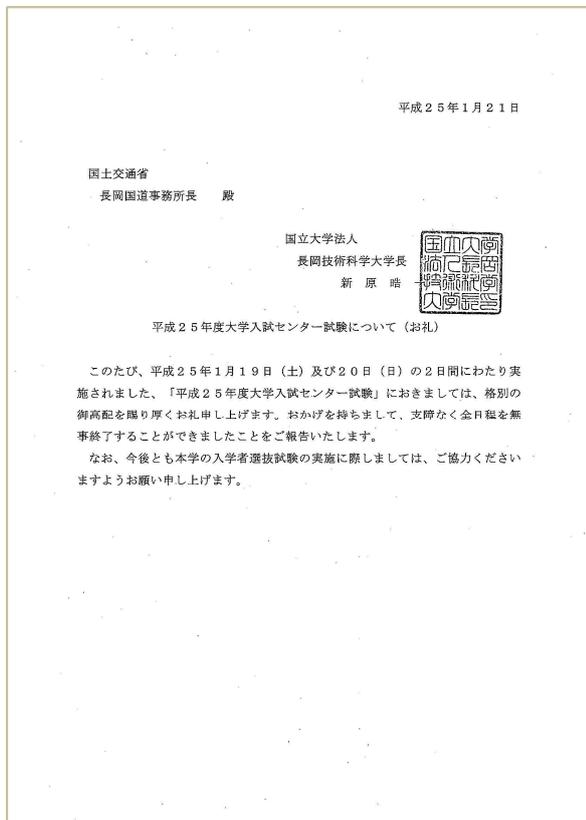
<大学からの依頼状>



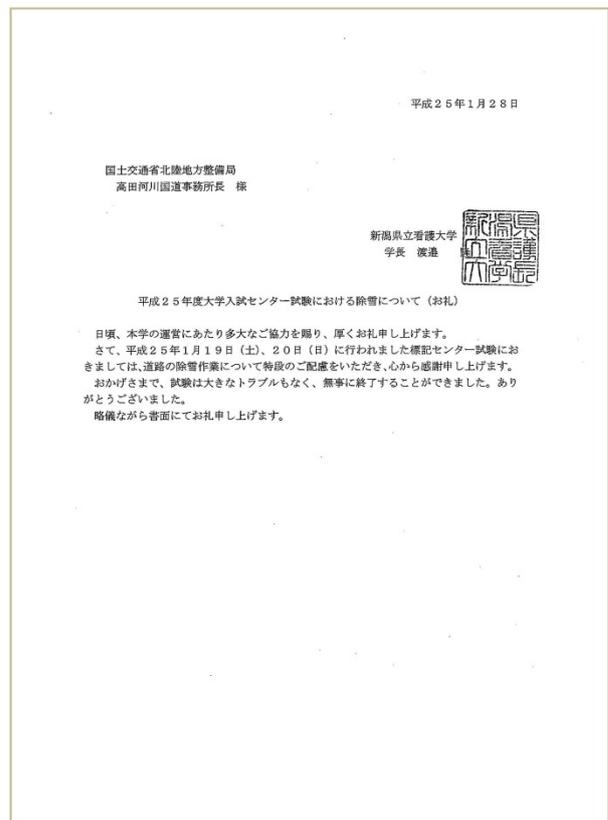
長岡技術科学大学より

新潟県立看護大学より

<大学からの御礼状>



長岡技術科学大学からの御礼状



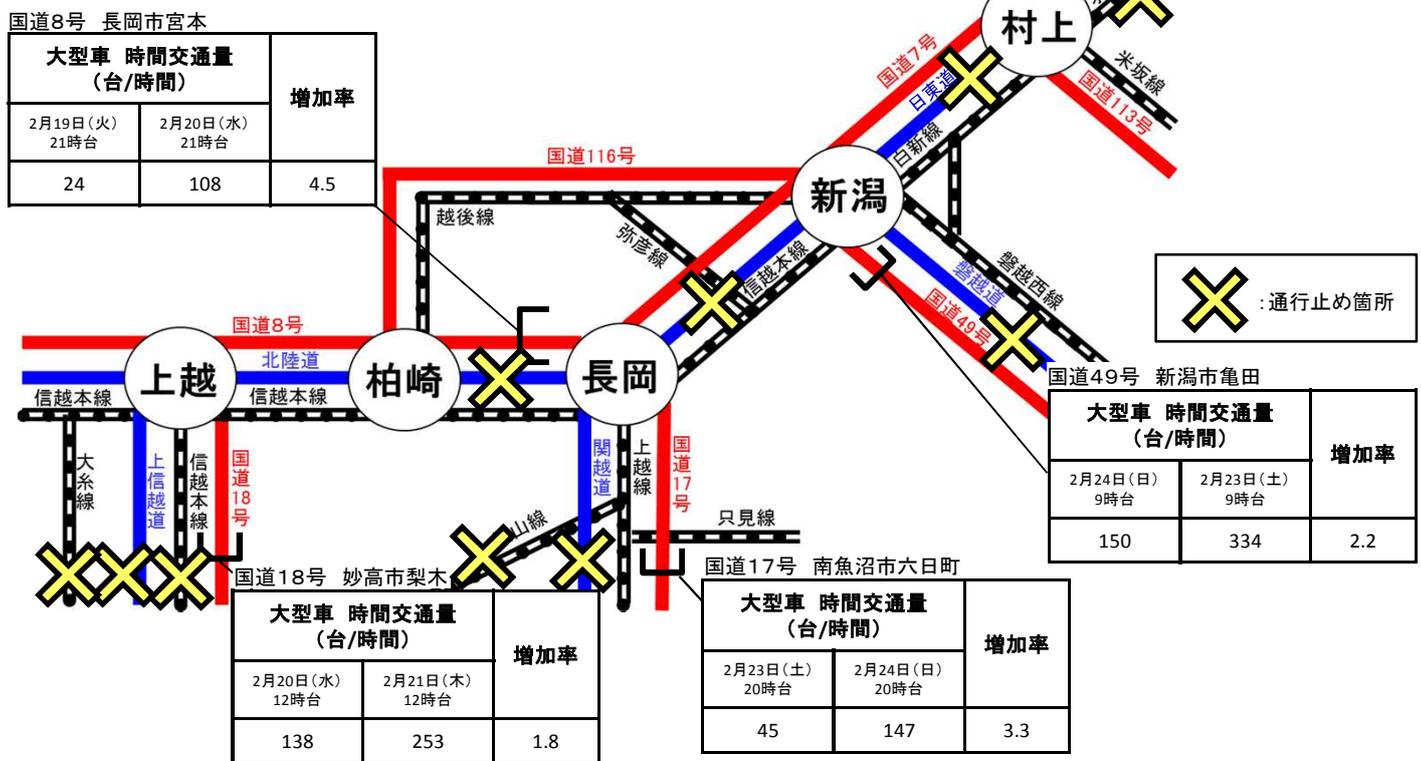
新潟県立看護大学からの御礼状

2. トピックス (2月20日～24日の暴風雪の影響(新潟県内))

- ◆2月20日から24日にかけて日本海側を襲った寒気による暴風雪の影響により、新潟県内の交通はマヒ状態となった。
 - 新潟県内の高速道路と鉄道は、ほぼ全線ストップ。
 - ◆直轄国道では通行止めする事なく、道路交通機能を確保。
 - 広域的な物資の輸送も滞ることなく、国民生活の安定を確保。
- [大型車の交通量は高速道路からの転換交通により前日・翌日より増加]

【暴風雪による交通への影響】

●暴風雪時と同時刻の大型車時間交通量(ピーク)の比較

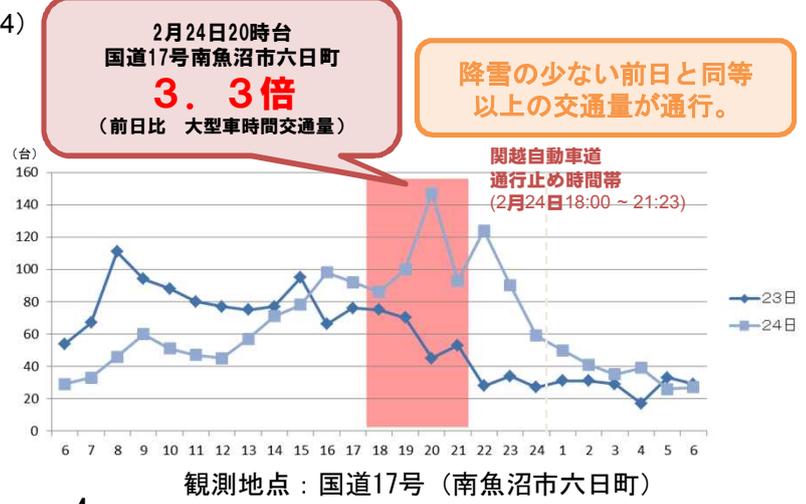


●新潟県内の交通状況

交通機関の通行止め状況(高速道路)(H.25.2.20～24)

交通機関	路線	通行止回数	延べ通行止め時間
高速道路	日本海沿岸東北自動車道	3	18 時間
	磐越自動車道	3	4 時間
	関越自動車道	9	34 時間
	北陸自動車道	8	24 時間
	上信越自動車道	2	5 時間
小計		25	85 時間

【新潟県内のJR運休状況】
4日間いずれかの区間で断続的に運休が発生



2. トピックス (2月20日～24日の暴風雪の影響(新潟県内))

【2月20日～24日の新潟県内の様子】

●直轄国道への影響



関越道通行止めの影響 湯沢IC入口の渋滞
国道17号 新潟県南魚沼郡湯沢町 (H25. 2. 24撮影)



降雪による視界不良
国道7号 新潟県新潟市東区
(H25. 2. 20撮影)



上信越道通行止めの影響
国道18号の渋滞
新潟県妙高市 (H25. 2. 24撮影)

●除雪作業の様子



除雪作業の様子
国道8号 新潟県上越市
(H25. 2. 24撮影)



交通量が増加する中での除雪作業
国道17号 新潟県南魚沼郡湯沢町
(H25. 2. 24撮影)

●生活への影響



混雑する駅構内(直江津駅)
(H25.2.24 撮影)



JR代行バスに乗り込む人達
(H25.2.24 村上駅)



渋滞に巻き込まれる除雪車
国道17号 新潟県南魚沼郡湯沢町
(H25. 2. 24撮影)

2. トピックス (地域の状況)

- ◆今冬は、北日本から東日本にかけての日本海側を中心として大雪に見舞われ、全国平均の累加降雪深が平成22年度や23年度と同様に、過去5年平均を上回る降雪状況。
- ◆県に対して、年度途中の対応が必要な予算として保留していた社会資本整備総合交付金の一部を活用して、各地域のこれまでの降雪状況を勘案し、追加配分を実施。
- ◆また、市町村道について、支援の検討に必要な降雪状況や除雪費の執行状況等を把握する調査を実施し、その結果を踏まえ、北陸地方整備局管内11市町村に対して市町村道除雪費補助の臨時特例措置として、予算配分を実施。

<平成24年度 県・政令市 追加配分額(国費)>

単位：百万円

	追加配分 (2月5日)	追加配分 (3月15日)	合計
新潟県	1,688	1,185	2,873
富山県	510	66	576
石川県	304	232	536
新潟市	0	104	104
合計	2,502	1,587	4,089

※補助率2/3

<平成24年度 市町村道除雪費補助 追加配分額(国費)>

●新潟県

市町村名	配分額
村上市	61.5
阿賀町	22.5
三条市	48.0
加茂市	5.0
長岡市	134.5
小千谷市	25.0
魚沼市	30.0
十日町市	230.0
南魚沼市	79.5
柏崎市	28.0
計(10市町)	664.0

●石川県

単位：百万円

市町村名	配分額
珠洲市	4.0
計(1市)	4.0

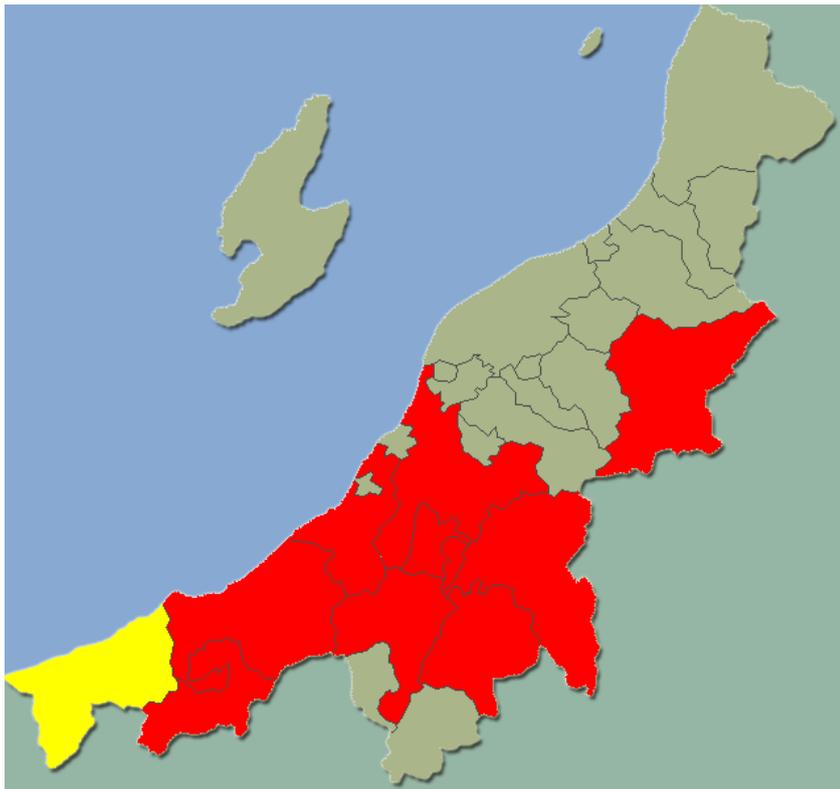
北陸地方整備局管内計	668.0
------------	-------

※補助率1/2

2. トピックス (地域の状況)

◆新潟県の8市1町で災害救助法を適用し、市町が実施した障害物の除去に係る救助費用を県と国が負担。

<災害救助法適用市町（新潟県）>



新潟県上越市
大雪災害対策本部



R252 新潟県魚沼市の除雪状況
(H25.2.7撮影)

■ : 災害救助法適用市町村
■ : 災害警戒本部設置市町村

8市1町に適用

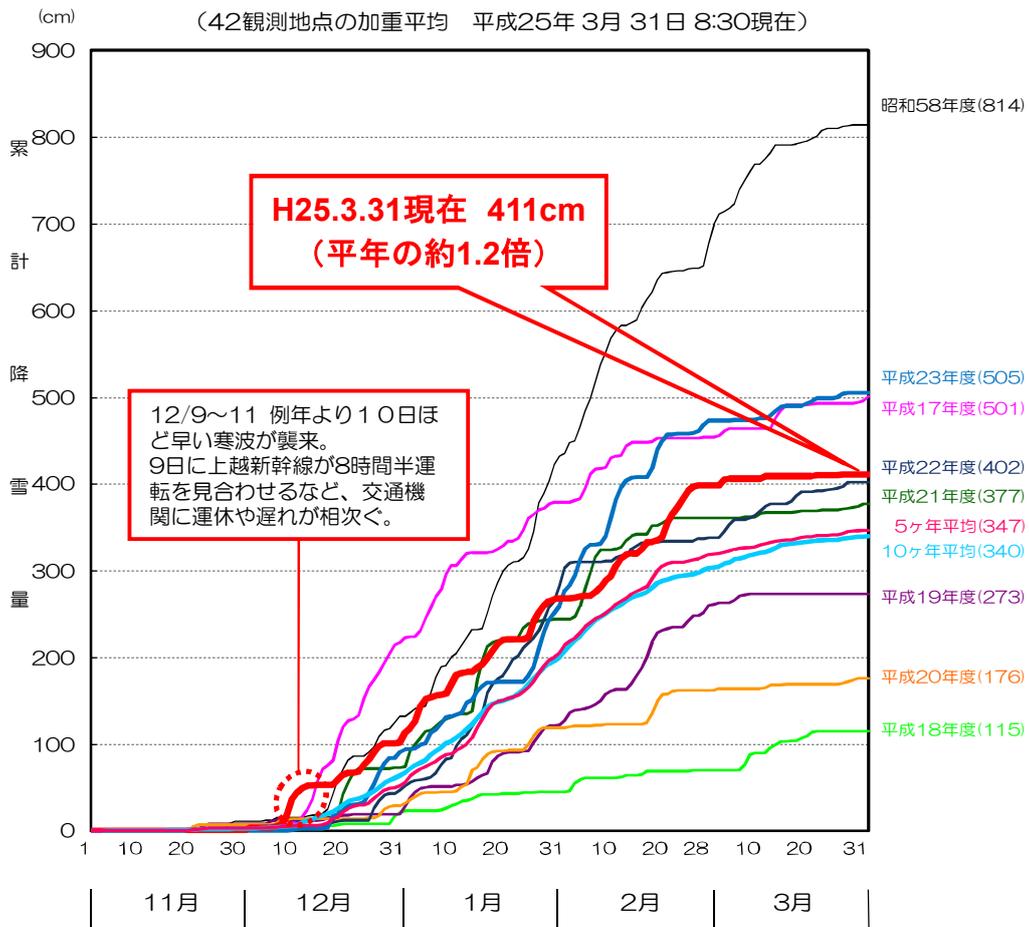
<災害救助法が適用された市町（新潟県）>

日付	適用市町
2013/2/22	長岡市(旧与板町、旧和島村、旧寺泊町以外の地域)、柏崎市(旧高柳町)、小千谷市(全域)、十日町市(全域)、上越市(旧安塚町)、魚沼市(全域)、南魚沼市(旧六日町、旧大和町)、阿賀町(旧津川町、旧上川村) 全7市1町
2013/2/24	上越市(旧大島村)
2013/2/25	妙高市(旧妙高高原町)

3. 今冬の気象状況 (1)概要

- ◆降雪量は平年(過去5カ年平均)の約1.2倍(過去10カ年平均に対し約1.2倍)。
- ◆平年より10日ほど早く寒波が襲来し、1月中旬までは大雪だった昨年度を上回った。
- ◆最低気温0°C以下の日数は81日と近年では最も多かった。

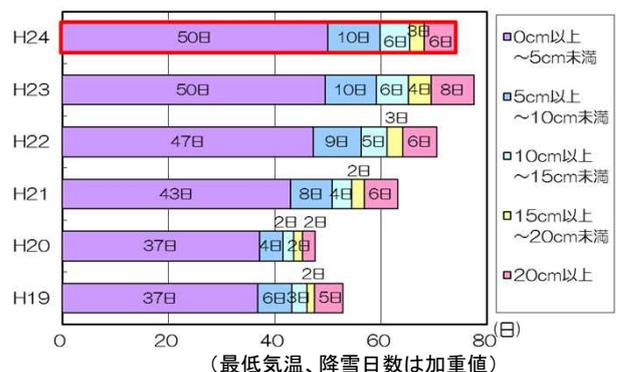
■北陸地方整備局管内の累計降雪量



■最低気温(12月1日~3月31日)



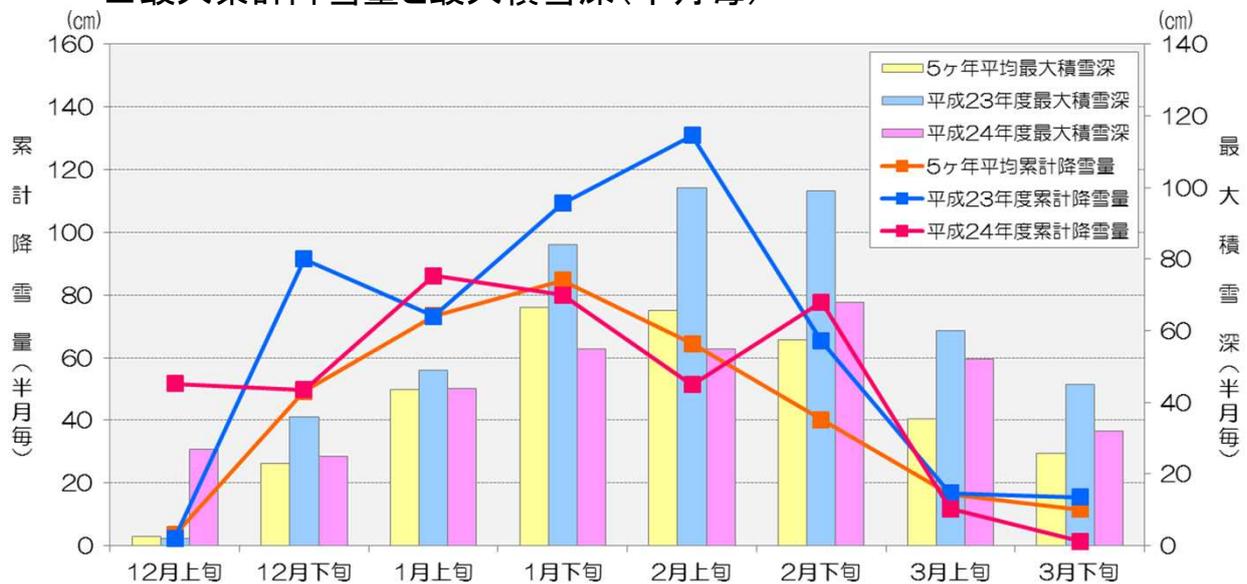
■降雪日数(12月1日~3月31日)



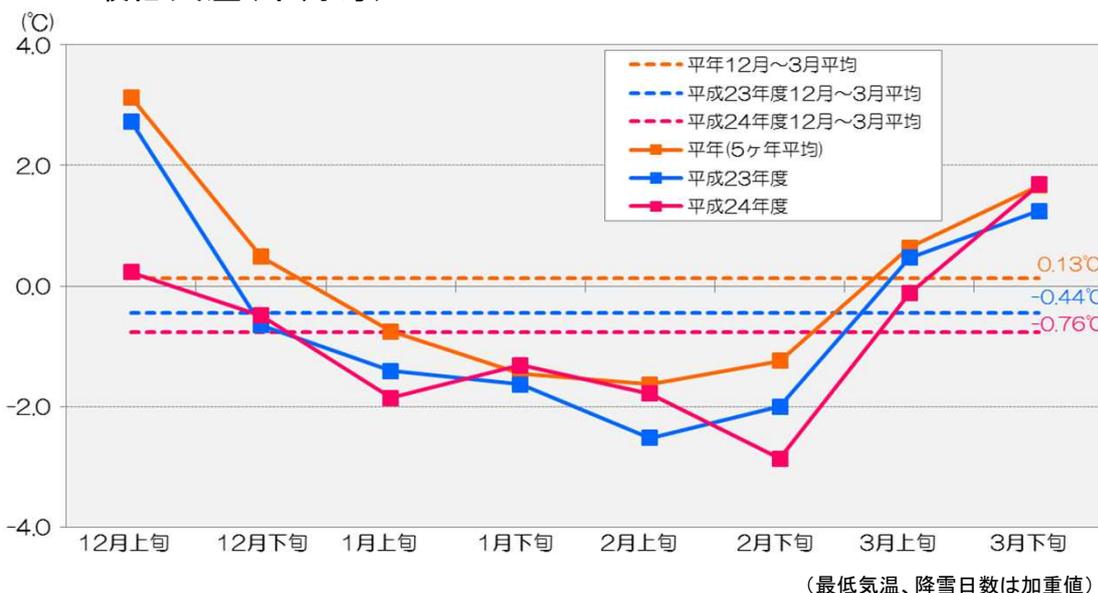
3. 今冬の気象状況 (1)概要

- ◆今冬は例年より早く12月上旬からまとまった降雪があり、2月下旬までの間で、大雪だった平成23年度以上の降雪があった時期があった。
- ◆最大積雪深については1月下旬から2月上旬で平年を下回った以外は平年(5ヶ年平均)以上となった。
- ◆最低気温については1月下旬から2月上旬で若干緩んだが、12月1日～3月31日の平均では大雪だった平成23年度より低かった。

■最大累計降雪量と最大積雪深(半月毎)

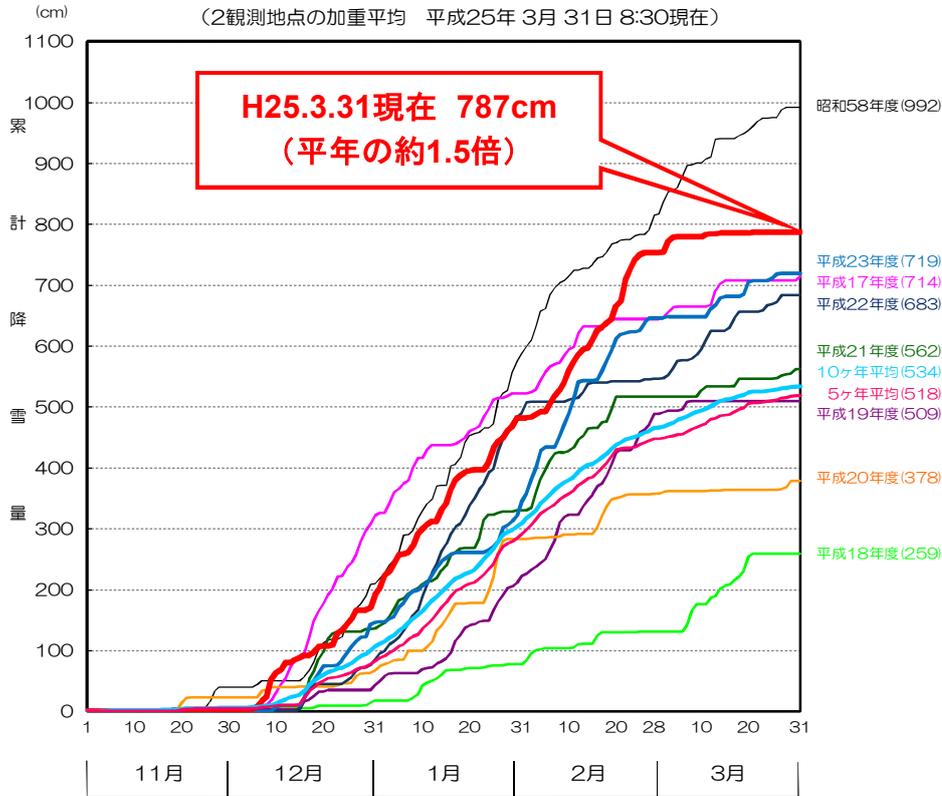


■最低気温(半月毎)

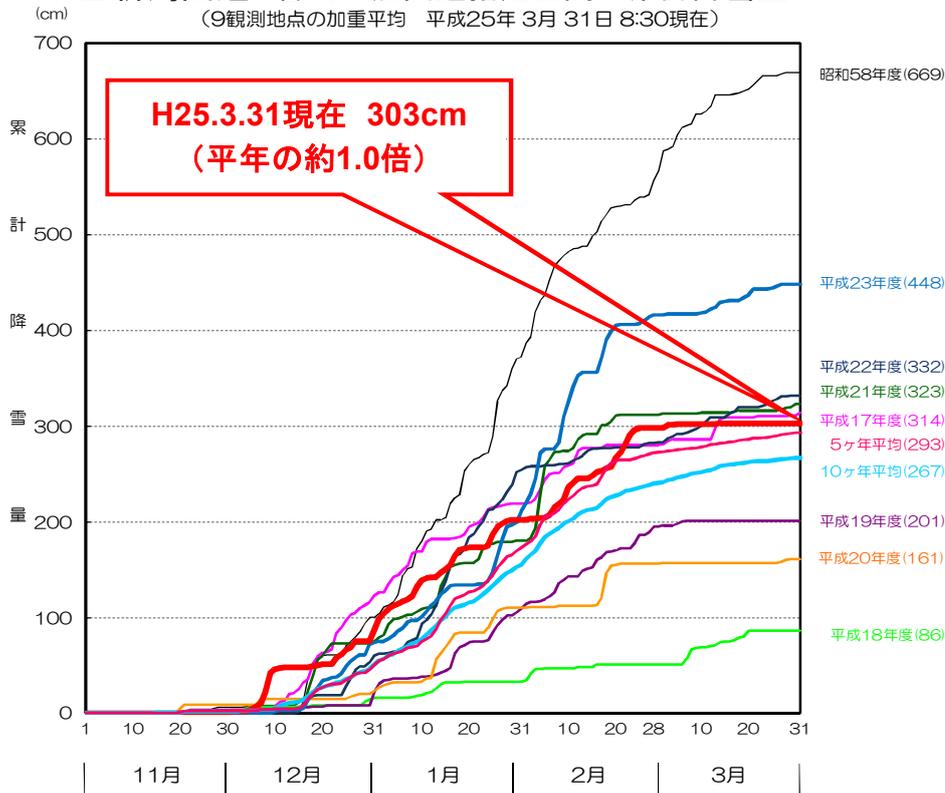


3. 今冬の気象状況 (2)管内の累計降雪量

■羽越河川国道 管内一般国道指定区間の累計降雪量



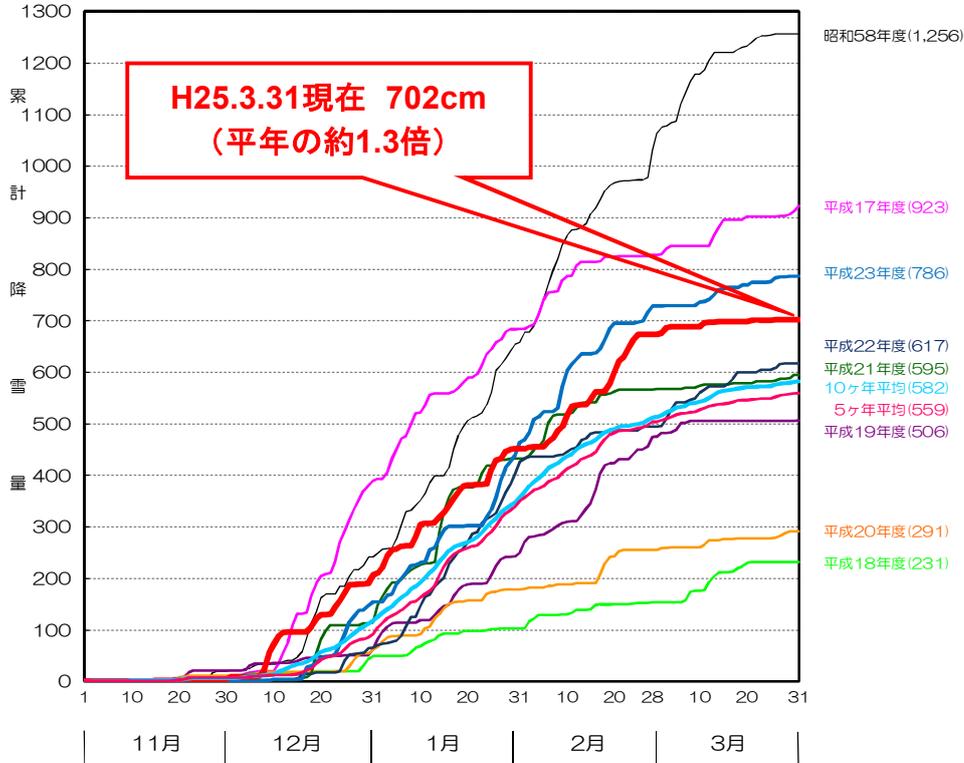
■新潟国道 管内一般国道指定区間の累計降雪量



3. 今冬の気象状況 (2)管内の累計降雪量

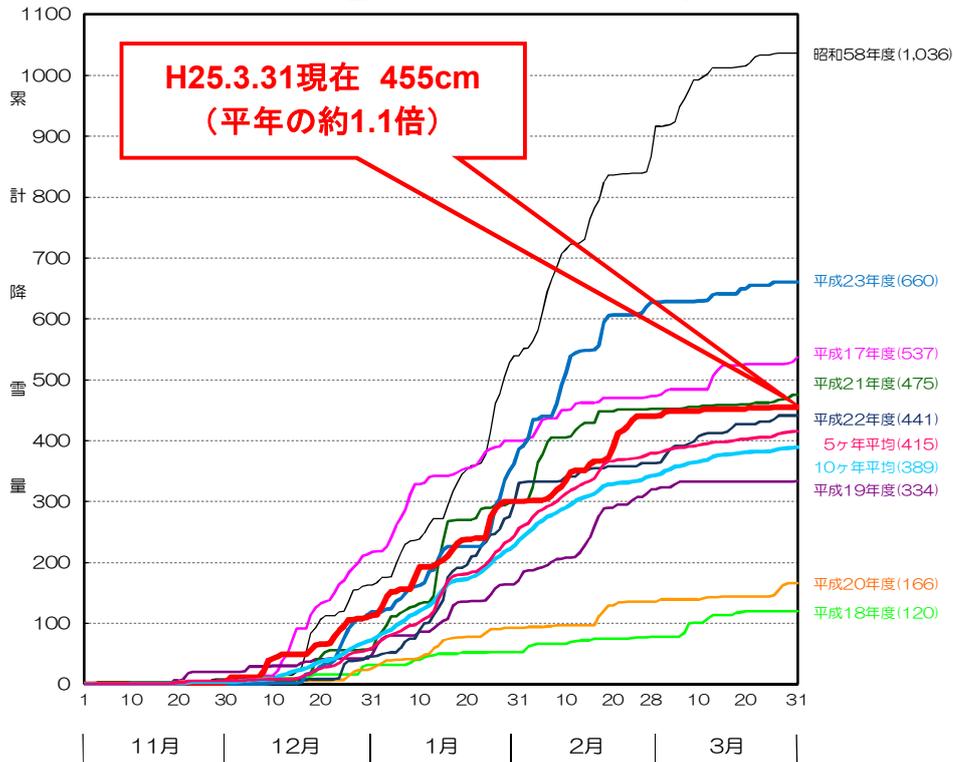
■長岡国道 管内一般国道指定区間の累計降雪量

(12観測地点の加重平均 平成25年 3月 31日 8:30現在)



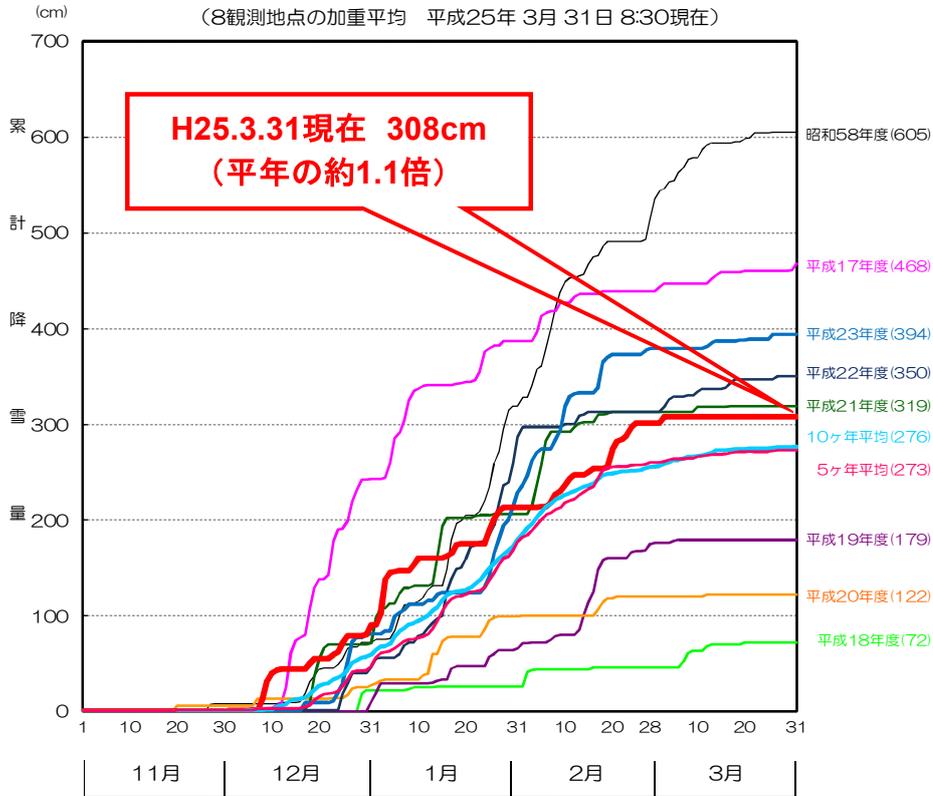
■高田河川国道 管内一般国道指定区間の累計降雪量

(5観測地点の加重平均 平成25年 3月 31日 8:30現在)

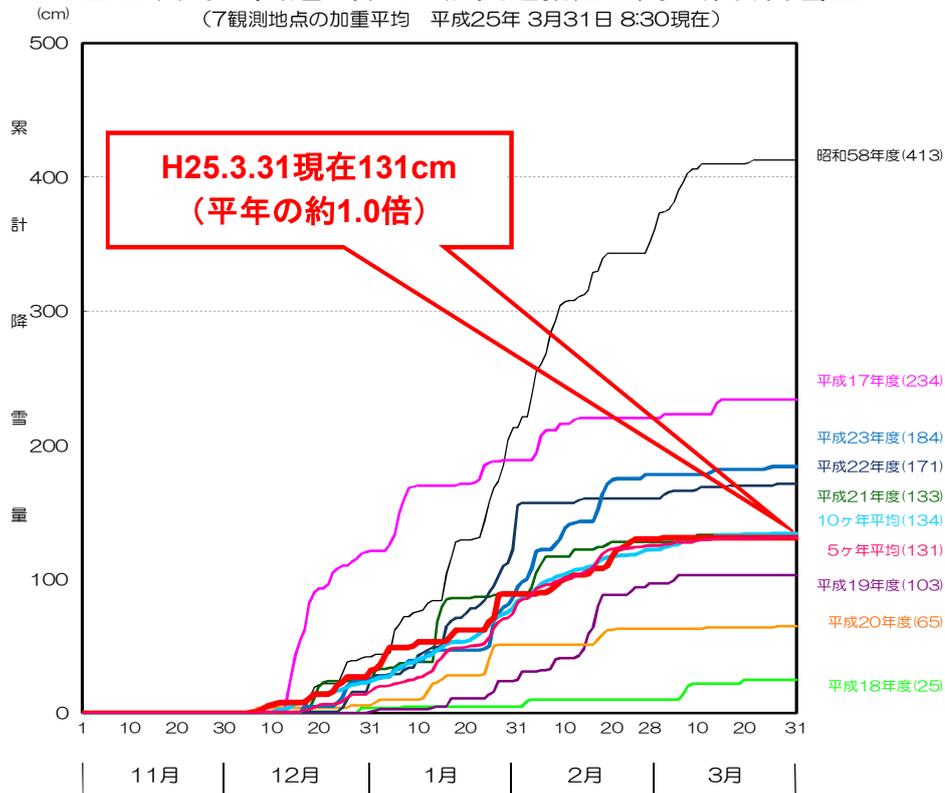


3. 今冬の気象状況 (2)管内の累計降雪量

■富山河川国道 管内一般国道指定区間の累計降雪量



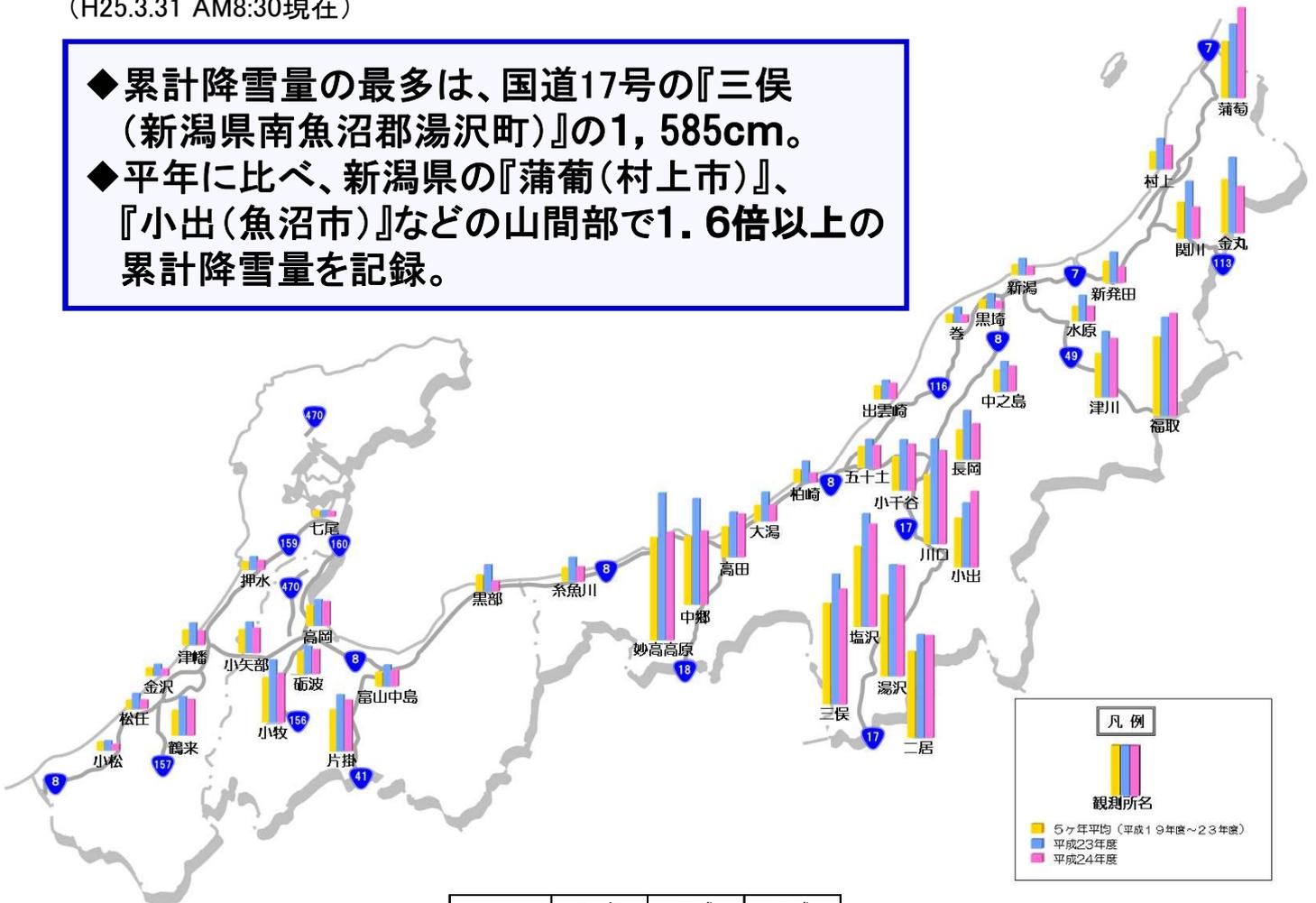
■金沢河川国道 管内一般国道指定区間の累計降雪量



3. 今冬の気象状況 (2)管内の累計降雪量

■北陸地方整備局管内の観測地点毎の累計降雪量
(H25.3.31 AM8:30現在)

- ◆累計降雪量の最多は、国道17号の『三俣(新潟県南魚沼郡湯沢町)』の1,585cm。
- ◆平年に比べ、新潟県の『蒲萄(村上市)』、『小出(魚沼市)』などの山間部で1.6倍以上の累計降雪量を記録。



観測所	5カ年平均	平成23年度	平成24年度
黒部	219	360	135
富山中島	189	290	219
片掛	571	778	704
小矢部	314	420	341
砺波	301	379	334
小牧	614	859	676
高岡	274	353	327
七尾	75	78	68
押水	106	176	125
津幡	207	303	194
金沢	107	153	91
松任	118	210	120
鶴来	345	530	495
小松	117	131	81

観測所	5カ年平均	平成23年度	平成24年度
中之島	288	406	344
長岡	415	681	501
五十土	302	401	318
柏崎	171	290	123
出雲崎	180	255	213
小千谷	468	710	654
川口	954	1,459	1,299
小出	672	884	1,047
塩沢	1,105	1,554	1,409
湯沢	1,113	1,530	1,522
三俣	1,389	1,788	1,585
二居	1,185	1,423	1,410
大潟	215	400	220
妙高高原	1,409	2,026	1,485
中郷	937	1,458	1,011
糸魚川	185	329	204
高田	414	618	592

 5カ年平均の累計降雪量を超えている箇所
 平成23年度及び5カ年平均の累計降雪量を超えている箇所

観測所	5カ年平均	平成23年度	平成24年度
蒲萄	776	1,013	1,244
村上	240	421	324
関川	500	787	430
金丸	734	1,041	640
新発田	290	418	213
新潟	133	224	112
黒埼	116	200	99
巻	115	208	100
福取	1,079	1,353	1,406
津川	595	899	807
水原	201	354	207

北陸地方整備局観測データより

4. 道路の除雪 (1) 直轄国道の状況



管内 除雪車初出動【国道17号 新潟県南魚沼郡湯沢町】
(H24.11.15撮影)



国道49号 除雪車初出動【国道49号 新潟県阿賀町】
(H24.12.1撮影)



登坂不能車の牽引【国道49号 新潟県阿賀町】
(H24.12.5撮影)



車道除雪【国道7号 新潟県新発田市】
(H24.12.9撮影)



冠雪処理【国道113号 新潟県関川村】
(H24.12.10撮影)



車道除雪【国道8号 富山県滑川市】
(H24.12.24撮影)

4. 道路の除雪 (1)直轄国道の状況



梯団除雪【日東道 新潟県村上市】
(H24.12.25撮影)



凍結防止剤散布【国道17号 新潟県南魚沼郡湯沢町】
(H24.12.25撮影)



拡幅除雪【国道18号 新潟県妙高市】
(H25.1.4撮影)



歩道除雪【国道17号 新潟県魚沼市】
(H25.1.4撮影)



登坂不能車の牽引【国道17号 新潟県長岡市】
(H25.1.25撮影)



夜間除雪【国道17号 新潟県南魚沼郡湯沢町】
(H25.1.26撮影)

4. 道路の除雪 (1) 直轄国道の状況



夜間除雪【国道159号 石川県鹿島郡中能登町】
(H25.1.26撮影)



夜間除雪【国道8号 石川県金沢市】
(H25.1.27撮影)



雪庇処理【国道113号 新潟県関川村】
(H25.2.8撮影)



梯団除雪【国道8号 新潟県三条市】
(H25.2.10撮影)



冠雪処理【国道49号 新潟県阿賀町】
(H25.2.13撮影)



凍結防止剤散布【国道8号 石川県小松市】
(H25.2.16撮影)

4. 道路の除雪 (1) 直轄国道の状況



拡幅除雪【国道18号 新潟県妙高市】
(H25.2.21撮影)



夜間除雪【国道49号 新潟県阿賀町】
(H25.2.22撮影)



歩道除雪【国道18号 新潟県上越市】
(H25.2.24撮影)



車道除雪【国道8号 新潟県上越市】
(H25.2.25撮影)



車道除雪【国道8号 富山県入善町】
(H25.3.3撮影)



雪庇処理【国道7号 新潟県村上市】
(H25.3.5撮影)

4. 道路の除雪 (2) 県・市町村管理道路の状況

排雪前



新潟県妙高市長沢地内 国道292号
除雪状況 (H25.1.26撮影)



新潟県魚沼市大白川地内 国道252号
ダンプ排雪状況 (H25.1.24撮影)

排雪後



新潟県十日町市
市道本町西線
ダンプ排雪状況
(H24.12.13撮影)



新潟県湯沢町神立地内町道
除雪状況 (H25.2.25撮影)



新潟県長岡市吹谷地内 市道栃尾吹谷繁窪線
雪崩による被害者の有無確認作業 (H25.3.9撮影)

4. 道路の除雪 (3)直轄国道の登坂不能車発生状況

- ◆直轄国道における登坂不能車発生台数(3月末現在)は149台であり、昨年度の同時期(200台)の約7割。
- ◆管内の発生台数は、新潟県の国道17号(121台)に集中している。

登坂不能車発生台数一覧表

(平成25年3月末現在)

道路種別	県名			北陸計	
	新潟県	富山県	石川県		
一般国道	8号	15	2	-	17
	17号	121	-	-	121
	18号	5	-	-	5
	49号	2	-	-	2
	113号	3	-	-	3
	160号	-	-	1	1
合計	146	2	1	149	
昨年度合計 (平成24年3月末)	169	14	17	200	

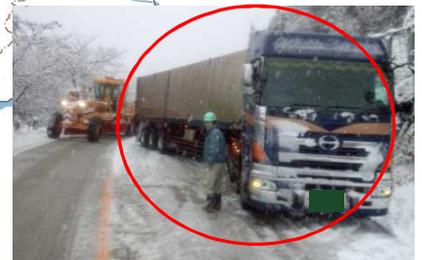


国道113号 新潟県関川村片貝地先
(H24.12.9)



国道17号 新潟県長岡市川口地先
(H25.1.26)

新潟県



国道49号 新潟県阿賀町八木山地先
(H24.12.5)



国道17号 新潟県南魚沼郡湯沢町湯元地先
(H25.2.8)

凡例
✕ 登坂不能車発生箇所

4. 道路の除雪 (3)直轄国道の登坂不能車発生状況

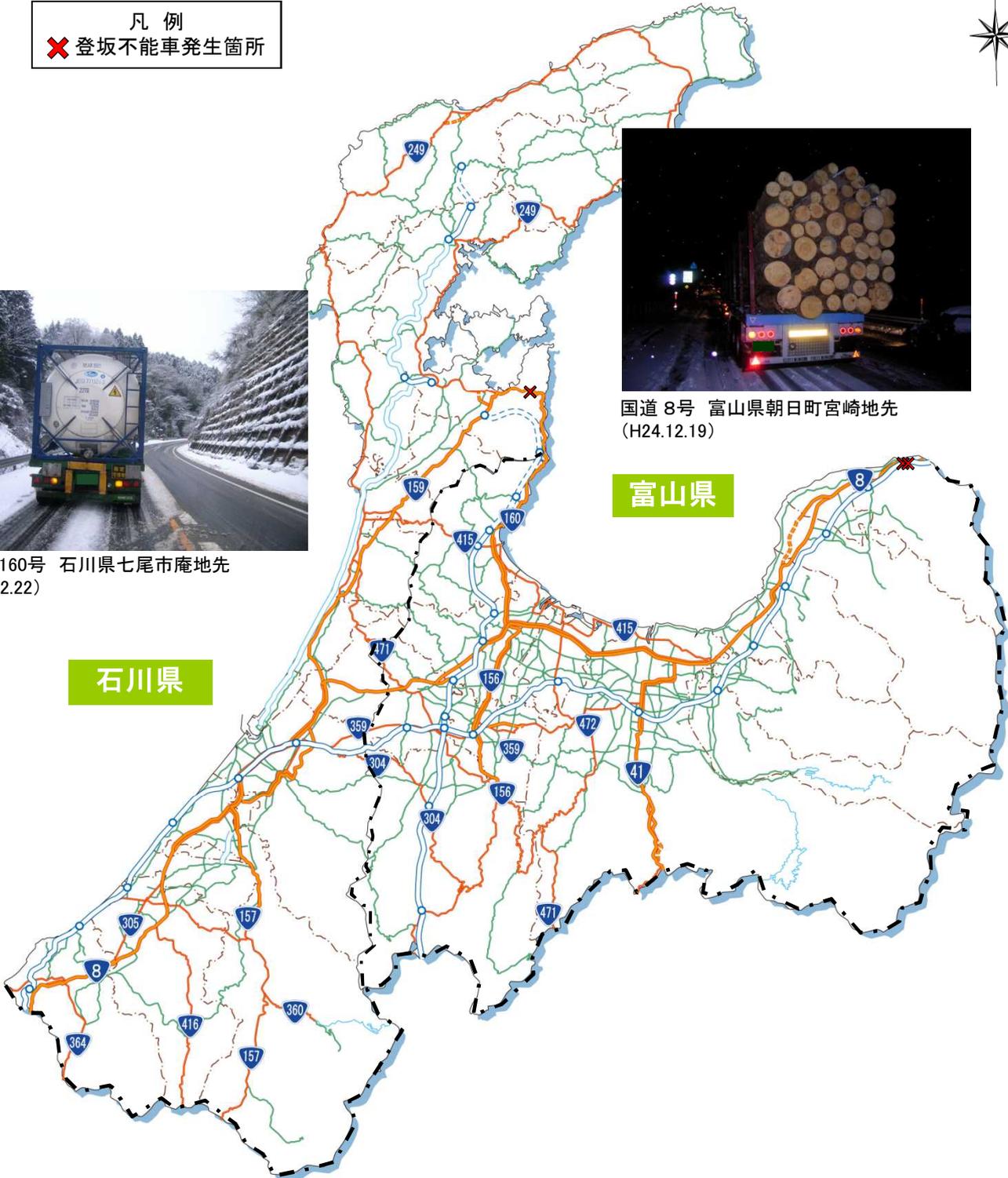
凡例
✕ 登坂不能車発生箇所



国道 160号 石川県七尾市庵地先
(H25.2.22)



国道 8号 富山県朝日町宮崎地先
(H24.12.19)



5. 市民生活への影響 (1) 豪雪の中での市民生活

◆ 平年より多い降雪により市民生活へ影響を与えた。

新潟県長岡市



山古志種芋原地内

人の身長を優に越えた積雪(H25.2.22撮影)

新潟県湯沢町



湯沢地内

越後湯沢駅東口駅前広場バス案内所除雪
(H25.1.18撮影)

新潟県魚沼市

小出島地内



民家の屋根雪が道路に崩落
(H25.1.7撮影)

新潟県十日町市



高田町第3地内

雪詰まりで水上がりした道路(H24.12.13撮影)



樽沢地内

屋根雪で危険な空き屋(H25.2.24撮影)

新潟県妙高市



関山地内

消雪パイプでも解けない降雪(H25.2.11撮影)



柳井田地内

吹雪による視界不良の国道18号(H25.2.11撮影)

5. 市民生活への影響 (2) 公共交通機関の乱れ

◆(新潟県)12月から2月にかけて、強風や大雪によるJRの遅延・運休が相次ぎ、朝夕のラッシュ時に駅構内は大混雑となった。

【交通機関の運休】

●JR



バス・タクシーを待つ人の長蛇の列(H25.1.18新潟駅)



JR運休状況(H24.12.10長岡駅)



JR運休状況(H24.12.10小出駅)

●佐渡汽船



欠航により閑散とした佐渡汽船乗り場(H25.2.8)

●新潟空港



新潟空港の除雪(H24.12.3)

●バス



埋もれるバス停(H24.12.11長岡市)

5. 市民生活への影響 (2) 雪を活用したイベント

◆ 雪を活用した様々なイベントが開催され、地域のにぎわいを創出

新潟県



① 関川村



おいしい・どもんこまつり (H25.2.9撮影)

② 胎内市



胎内スキー場スキーカーニバル(さいの神)
(H25.3.2撮影)

③ 長岡市



国営越後丘陵公園 ウィンターフェスタ
(H25.2.11撮影)

雪しか祭り
(H25.2.17撮影)

④ 魚沼市



国際雪合戦 (H25.2.10撮影)

⑥ 十日町市



十日町雪まつり
(H25.2.16撮影)

⑤ 南魚沼市



南魚沼市雪まつり (H25.2.10撮影)

⑦ 上越市



キューピットパレイスキー場 豆まきイベント
(H25.2.3撮影)

6. 今冬の取組（雪への備え）

除雪体制の確保

- 平成24年11月1日より、今年度の「雪寒体制」開始。
- 管内14路線、約1,050kmを6事務所、17維持出張所、45除雪ステーションで分担し、約500台の除雪機械を配備して冬期道路交通確保に努める。
- 各支部では近くの小学生を招いて、「除雪出動式」を開催。

<看板掛け>



<除雪車出動式>



『情報連絡本部』訓練の実施

- 大雪などの異常降雪が見込まれる場合に、関係機関が連携して道路交通の確保を図る「情報連絡本部」を各地域に設置。
- 毎年、降雪前に訓練を実施し、不測の事態に備える。

<訓練状況>



<北陸3県における設置状況>

県名	市名 (対象市)	関係機関				検討会の 設置	設置の 合意	運用の 開始	
新潟県	新潟市	新潟国道事務所	新潟県	新潟市	東日本高速道路(株)新潟支社	新潟県警	H18.12	H18.12	H19.3
	長岡市 見附市 小千谷市	長岡国道事務所	新潟県	長岡市 見附市 小千谷市	東日本高速道路(株)新潟支社	新潟県警	H24.11	H24.11	H24.11
富山県	上越市 妙高市	高田河川国道事務所	新潟県	上越市 妙高市	東日本高速道路(株)新潟支社	新潟県警	H22.8	H22.12	H22.12
	富山市 高岡市 射水市	富山河川国道事務所	富山県	富山市 高岡市 射水市	中日本高速道路(株)富山支社	富山県警	H18.12	H19.1	H20.12
石川県	金沢市	金沢河川国道事務所	石川県	金沢市	中日本高速道路(株)金沢支社	石川県警	H16.3	H16.3	H16.11

平成24年11月
長岡都市圏で
新たに設置

6. 今冬の取組（雪への備え）

冬タイヤ・チェーン装着の啓発

- 冬タイヤ装着啓発として、毎年数回新聞紙面に掲載。
- 冬タイヤの早期装着を喚起するチラシを作成し、トラック協会や道の駅等に配布。
- 道の駅等で「冬タイヤ装着率調査」を実施し、ドライバーにチラシを配布。

<新聞掲載（新潟県）>

ほつと 緊急道路情報メール配信サービス
www.hoclick.go.jp

通行止などの情報を教えてくれる
お出かけ先で道路情報が見られる
携帯電話などにメールで知らせてくれる
毎日使う道路の情報を追いつける
登坂不能車の発生による渋滞などの
通行注意情報も配信を開始

全国共通 緊急ダイヤル #9910

道路の異状を発見した際には、ご一報下さい。

あなたの車、冬支度は万全ですか？

冬用タイヤへの交換やチェーンの携帯をお願いします

限内の山間部では降雪車も出動するほど早く雪のシーズンを迎えています。例年この時期、冬用タイヤへの交換、冬用タイヤの交換がまだお済みでない方は、早めにお済ませください。特に山間部は、雪によるスリップ事故が発生しています。故は「自身への被害のみならず渋滞発生の原因や除雪作業の支障となり、他のドライバーの迷惑にもなります。冬用タイヤの交換など、車の冬支度は、早めにお済ませください。

時速50kmからのフルブレーキ（制動距離）

- 乾燥路面 約10m
- 圧雪路面 約35m
- 凍結路面 約75m

早めに冬タイヤへチェンジ！（チェーン携帯も）

路面状況や気象状況に応じた安全運転をお願いします

北陸地方整備局では登坂不能車多発箇所の手前にチェーン脱着場を設置しています。ご利用下さい。

上越エリア
国土交通省 高田河川国道事務所
〒980-0192 新潟県高田市本町5-1-1 TEL:025-523-3155(代)

中越エリア
国土交通省 長岡国道事務所
〒950-0192 新潟県長岡市本町1-1-1 TEL:025-338-4551(代)

下越エリア
国土交通省 新潟国道事務所
〒950-0192 新潟県新潟市中央1-1-1 TEL:025-244-2109(代)

下越エリア(村上地域)
国土交通省 羽越河川国道事務所
〒980-0192 新潟県村上市本町1-1-1 TEL:025-523-3111(代)

<チラシ配布>

平成24年12月2日（新潟県内版）

新潟県中越地域の主要なチェーン着脱場 MAP

「あなたのタイヤは大丈夫?」

「あなたのチェーンは大丈夫?」



H24.12.7、12.17(2箇所を実施) 冬タイヤ装着率調査を兼ねたチラシ配布 (新潟国道事務所管内)

<冬用タイヤ装着率調査>

- ・調査結果を公表。
- ・2回の調査の比較で、冬用タイヤ装着率は全体的に5%向上。

調査日	普通車 (%)	大型車 (%)	全体 (%)
12月17日 (前回)	75	85	78
12月7日	80	90	83
12月17日 (今回)	85	95	88

啓発チラシ (長岡国道事務所)

啓発チラシ (新潟国道事務所)

6. 今冬の取組（雪への備え）

チェーン規制訓練等の実施

■羽越河川国道事務所

実施日：平成24年12月3日、平成25年1月24日
 実施内容：チェーン規制指導訓練、登坂不能車対応訓練
 実施場所：大須戸チェーン着脱場
 上大鳥チェーン着脱場
 村上市蒲萄地先、道の駅「朝日」



■高田河川国道事務所

実施日：平成24年12月7日
 実施内容：チェーン規制指導訓練
 実施場所：江口道路ステーション



新潟市除雪事前講習会

- ◆ 新潟市除雪機械操作技能研修会を長岡国道事務所管内で開催。
- ◆ 直轄除雪業者や出張所長が講師となり、直轄除雪機械を使用して除雪技術を伝承。

- 実施日時：平成24年12月20日（木）
11:00～16:00
- 受講者：新潟市除雪受注者（11名）
新潟市職員
- 講師：湯沢維持出張所長
国交省除雪作業受注者
- 研修場所：国道17号南魚沼市・湯沢町
湯沢道路除雪ステーション
塩沢道路除雪ステーション
- 研修内容：除雪に関する机上講義
除雪機械操作実技訓練
意見交換・講評

<机上講義>



講師：国交省除雪作業受注者



講師：湯沢維持出張所長

<除雪機械操作実技訓練>



機械の操作説明



直轄の除雪機械を使っでの実技訓練

- ◆ 北陸の道路情報はこちらから、「道路情報サイト」
URL <http://www.hrr.mlit.go.jp/road>
- ◆ 幹線道路の異状を発見したら・・・「道路緊急ダイヤル」へ
TEL #9910

編集・発行 : 国土交通省北陸地方整備局道路部
新潟県新潟市中央区美咲町1-1-1
TEL : 025-280-8880(代)